

■ 平成22年度 町政懇談会（市街地区・原野地区・産業別）意見交換の主な内容

意見・質問・要望・提案の要旨	町からの回答・意見の要旨 (※後日の回答及び対応を追記しています)	会場
(1) 行政運営に関すること		
<p>【町政懇談会に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町政懇談会の回数を増やしてはどうか。 若い人にもっと参加してほしい。 増やしては困る、今でも参加が大変。 参加者が少ないのが問題。 町長と語る場を設けてみては。 町政懇談会で去年質問した件で、後日検討するといった返答がない。これではやる意味がないのでは。 町政懇談会で、町は町民とのギャップを埋めようとしている。開かれた町政になってきていると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 合併などといった大きなテーマのある場合は参加者が多い傾向だが、今年度は特に大きなテーマは設けず住民の声を聞くということでやっている。 多くの方が参加しやすいように、また、地域の声を細かく聞けるようにと昨年度と今年度は、開催場所を集会所中心に設定。方面委員や各関係者に参加の呼びかけもしている。更に今年度は産業別にも開催したが、今後どのような形態がよいのか、検討する。 町長と気軽に話合う「ふれあいトーク」も実施している。申し込みにより日程調整し随時実施しているので活用していただきたい。 ※町政懇談会は、町長が地域に出向き、広く住民の声を聞き、意見交換することを目的としています。内容によっては、一定期間内には結論が出ないで、継続して検討課題となるものもあります。しかし、行政と町民が直接意見交換することは協働のまちづくりをすすめるという観点から大変有意義な機会であると位置づけられます。 	栄町コミュニティセンター 夕陽ヶ丘集会所 北町集会所 築別集会所
<ul style="list-style-type: none"> 地域情報連絡員に質問したことが返事が返ってこないことがあった。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別にすぐ回答できるものとそうでないものがあるが、いずれにしても、なんらかの返答は必要。 職員の地域情報連絡員としての意識向上に努め、方面委員とも充分連携をとって今後対応していきたい。 	夕陽ヶ丘集会所
<ul style="list-style-type: none"> 議員の定数を削減をできないか。 議員報酬日当制を導入している自治体もある。 人口減が理由で議員定数減とはならない。住民の声を聴くということでは必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 5月に開催の議会行革特別委員会でも議題にあがった。まだ結論には至っていないが、議会でも改選に向けて議員定数の論議は始まっている。 	栄町コミュニティセンター 老人福祉センター 漁村センター
<ul style="list-style-type: none"> 議員の年度ごとの一般質問数を「議会だより」に掲載してはどうか。開催ごとの質問は新聞などでわかるが年間の状況がわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 貴重な意見として伺う。 	老人福祉センター
<ul style="list-style-type: none"> 町長や職員の給料を削減の考えはないのか 	<ul style="list-style-type: none"> 町長の報酬は過去に二度削減している。 職員の給料は基本的には人事院勧告に準じています。独自に削減している町村もあるようだが、財政状況をみて対応していくものと考えている。 	老人福祉センター
(2) ごみ・環境に関すること		
<ul style="list-style-type: none"> 生ごみ袋60より小さいのを作ってほしい。また強度も足りないので改良できないのか。他のごみ袋についても大きさの種類を検討してほしい。(特に生ごみ袋) 	<ul style="list-style-type: none"> 以前に検討している。60が業者が対応可能な最低サイズ。仮に小さくしても経費は同じ。強度も、色を透明にしたことで、当初より少しは改良されている。 ※費用面や袋の性能面の向上がみられれば再度の検討にはなるが、早急に対応する状況ではない。 	漁村センター
<ul style="list-style-type: none"> 産業系廃棄物(魚カゴ・ロープなど)を町内で処理できるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ※産業廃棄物は、家庭からの一般ごみとは基本的に別であり、ごみの排出事業者にごみを処理する責任があります。 要望としては理解するが、現状では町内での処理は困難であり、産業廃棄物処理業者を通じ、適切に処理することをお願いします。 	漁村センター
<ul style="list-style-type: none"> 危険ごみの回収容器が風化してふたが閉まらない。問い合わせたら各自で用意してほしいとのこと。もともとは町で用意したのだから、破損などの場合も同じではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ※ゴミステーションを新規に設置した際は、町でカゴなど一式を提供するが、カゴ等の破損・紛失時は、管理している各町内会で新たなものを用意するようお願いし、現在までご協力いただいている経緯があります。今後についても同様に協力をお願いしたい。 ゴミステーション本体の修繕等が必要な場合は、町で対応するのでご連絡いただきたい。 	栄町コミュニティセンター

<p>・町内会でボランティア清掃を計画しても、ごみ処理の関係でできない。持ち主がわからないごみが多く簡単に片付けることができない。</p>	<p>・ボランティアのごみ拾いは積極的にお願いしたい。 ・町内会単位で清掃する場合、専用のごみ袋で無料収集できる。個別に相談してほしい。 ・個人の土地に捨てられているごみを見兼ねた他人がボランティアで拾う場合も同様と考えている。</p>	<p>幸町コミュニティセンター</p>
<p>【ごみの不法投棄が多い(道路など)】</p> <p>・下水終末処理場前の道路わき、朝日大橋から高台につながる道路の沢、不法投棄がひどい状況。なにかよい方法はないのか。</p> <p>・汐見地区、廃タイヤの不法投棄がひどい。 ・産業廃棄物としての処理となるが、これまでの対策と今後の方向性は？ ・また、不法投棄の看板3基を設置すると聞いているが、いつ設置するのか。</p>	<p>・4月から毎週のように不法投棄の通報がある。個人を特定し、説明して回収してもらっているケースもある。 ・ごみの不法投棄は見逃すことはできない。啓蒙を含めたキャンペーンを実施する。だが、個人のモラルの問題もある。なかなか良い解決策がない。</p> <p>・廃タイヤは地権者と協議を進めており、一定の方向性は見えてきた。今後更に詰め結論を出して処分する。 ・ごみを捨てる人は確かに悪いが、ごみを捨てられないような環境づくりも必要である。 ・看板は、冬期間撤去していたものは既に設置。今年度新たな看板も設置した。</p>	<p>栄町コミュニティセンター 幸町コミュニティセンター 老人福祉センター 農協</p>
<p>・きりりサイクル工房へのごみ搬入料金が高すぎる。引越しごみなどかなり高額になる。不法投棄が増えているのも高い料金が要因のひとつではないか。</p>	<p>・料金は苫前、初山別との3町村で設定している。3町村で話し合いが必要。また、パトロールに力を入れるなど不法投棄の防止意識を高めることも必要。町民全体が目を向ける必要がある。</p>	<p>幸町コミュニティセンター</p>
<p>【ごみの不法投棄が多い(海岸など)】</p> <p>・海岸(ビーチ砂浜、崖下、テトラの陰)のごみがひどい。 ・建設協会がボランティアで清掃するという話も出たが手に負えない状況(搬入費用が多額)であり、町でボランティアを呼びかけて清掃してはどうか。</p> <p>・海岸漂着物は大型のごみが多い。建設協会が重機を出すから一緒に清掃するという方法は考えられないか。</p>	<p>・留萌振興局の補助事業で海岸漂着物の清掃事業があり、羽幌町も希望している。①相当量のごみがあり回収方法をどうするのか、②きりりサイクル工房の受入体制協議など課題があるが良い方向に進めていきたい。</p> <p>・建設協会で協力する意向があれば振興局の事業と併せて相談させていただきたい。</p>	<p>幸町コミュニティセンター</p>
<p>・町内にキツネがウロウロしている。キツネは駆除の対象とならないのか。 ・エキノコックスが犬にうつると危ない。健康の問題もある。巣穴があり、子キツネがウロウロしている</p>	<p>・キツネは有害鳥獣として駆除はできない。エキノコックスも心配され保健所の指示を仰ぎながら予防面を考えていた。 ・町が捕獲許可を出せるようになったが、条件が限定されて、制約が有り簡単ではない。どうい対策ができるのか検討していきたい。</p>	<p>幸町コミュニティセンター 老人福祉センター</p>
<p>・建替えて空き家になった公営住宅周辺に猫が増えて困っている。 ・朝日団地周辺で捨て猫が増えて困っている。餌付けしている人には注意をしているのだが・・・。</p>	<p>・捨て猫については実態を把握し対応を検討していきたい。 ・現在、公営住宅はペット禁止であり、対応策を検討している。 ・猫がたくさんいて、保健所に相談しているケースもある。今後、個別に対応したい。</p>	<p>幸町コミュニティセンター 北町集会所</p>
<p>・留萌管内の川が汚い。雨が降っただけで海がどろどろになる地域は他にない。そのまま放置していると将来的に海の資源がなくなってしまうのではと心配している。道などをお願いして川をきれいにする取り組みに力を入れてほしい。</p>	<p>・過去に営林署や道に要望したこともある。漁業にも関わることなので勉強しながら調べていきたい。</p>	<p>すこやか健康センター</p>
(3) 道路・橋に関すること		
<p>【道路の補修に関すること】</p> <p>・2条通りの地盤が非常に悪い。トラックが通るたびにかなり揺れがひどい。3月に陳情したが、その後話は進んでいるか。 ・下水道の工事の際、玄関部分が少し上がった。業者に聞いても過去の状況がわからないと言われた。調査には毎年入っているが、先に進まない。写真撮って、メーター図ってそれだけで終わっている。冬にシバレて一時は盛り上がり上がったもすぐに戻ったが今年は下がらない。普通は戻るのだが。</p> <p>・ヒラメ栽培センター手前までの道路(南2条通り・簡易舗装)がガタガタ。大型車が頻繁に通るので直してほしい。</p>	<p>・2条通りの陳情の話は引き継いでおり、検討している。 ・町道はあちこちで傷んでおり、特に凍上箇所については、今回の町政懇談会でも、複数指摘されています。 ・現場を調査の上、緊急度、優先度を総合的に踏まえながら、限られた予算の中でどう対応可能か考えていきたい。</p>	<p>築港集会所 幸町コミュニティセンター 築別集会所</p>

<p>・道営住宅の裏道路(幸町団地内道路2号)はヒビが入っている。春先は一時停止しないとバンパーがぶつかって走れないほど盛り上がっている。(例年夏になると平らになるが)</p> <p>・国道から高台に入るS字坂道が狭く路面ひどい。側溝も機能してなくて、鉄サビ混りの水が常に流れている。道路が悪く事故が起きたときに理由がつかないのでは。</p>	<p>※(国道から高台に入るS字の道路について)路面及び側溝については対処する。その他については調査を予定している。</p>	
<p>・漁協前の通りのコンクリートが欠けており大型車が通ると響く。</p> <p>・冷蔵庫前の道路に穴が空いていて危険。</p> <p>・つぎはぎでなくきれいに補修できないか。</p>	<p>・一部補修した。コンクリート舗装のため、上からアスファルトをかけても、材質が違うので密着しづらく補修しづらい状況です。全体的にやり直すことになるので、今は、補修の部分だけなんとか対応しています。</p> <p>・冷蔵庫前は現場を確認してなんとか対応していきたい。</p>	<p>築港集会所 漁村センター</p>
<p>・栄町南団地横の町道(旧国道)が通行止めになっている。周辺の農家は農作業で毎日利用しているし、緊急時にはあったほうが良い。早めに復旧してほしい。</p>	<p>・危険回避のため通行止めになっている。</p> <p>・今後検討します。</p>	<p>栄町コミュニティセンター</p>
<p>・下水終末処理場前の道路、散歩などの歩行者が多く、米の時期になると危ない。歩行者が見えなくてぶつかりそうになる。</p> <p>・過去に歩道をつける話もあったがどの程度まで進んでいるのか。終末処理場の電気も夜は消しているのだから暗い。気をつけている人は反射板をつけたりしているが、そうでない人はまったく見えない。</p>	<p>・3年前、健康増進の観点からウォーキングのための「すこやかロード」に指定した。当時、近隣住民から歩道の設置などの要望があったが、土地や側溝などの問題で実現には至っていない。現状では拡張することは難しい。</p> <p>・側溝が深いこともあって、街灯をつけるとなればかなりの費用がかかるが、既存の電柱など利用する方法なども考え、何とか対応を検討していきたい。</p> <p>※今年度予算で街路灯(防犯灯)を整備する予定</p>	<p>農協</p>
<p>・国道232号線築別橋の拡幅の件はどうなったのか。</p>	<p>・現地を確認した国の指示で調査費と設計費は予算化され、現在行われている。ただし、これからが問題であり、7月いっぱいまで23年の国の方針が出されるので陳情に行くつもりでいます。</p>	<p>築別集会所</p>
<p>(4) 公園・集会所等に関するすること</p>		
<p>・集会所の外壁、屋根の塗装は、要望すればすぐに対応してくれるのか。</p>	<p>・どこの集会所も老朽化しており、年次計画を立てて改修を考えていかなければならない。緊急度や、予算時期や年度途中で対応できるかどうかもある。どこが悪いかは使っている方々がよく知っている。担当課にまずは状況を伝えてほしい。</p>	<p>築港集会所</p>
<p>・集会所の草刈りをスポーツ公園の管理人にお願いできないか。以前は町内会が予算を組んでやっていたが、高齢の方も多くなり難しくなった。</p> <p>・近所の集会所(今は、集会所ではない)の管理が悪いが、町に連絡すれば草刈などやってもらえるのか。</p>	<p>・集会所は基本的には町内会の自主運営。周辺敷地の環境整備も町内で自主管理となっています。</p> <p>・集会所の近くに町で管理している公園などがあっても、そこの町内会だけ引き受けるわけにいかない。できれば町内会で解決していただきたい。</p> <p>・すでに集会所として使用していない場所は、町の管理なので、指摘された場所については、所管課で対応していく。</p>	<p>栄町コミュニティセンター 漁村センター</p>
<p>・朝日団地内の公園予定地の草刈り、町内会で対応しているが、おろちゃんランドの草刈り時に一緒にできないか。</p>	<p>・集会所建設の検討の関係もあり、町内会にお願いした経緯がある。所管課とも協議する必要があり検討させてほしい。</p>	<p>総合体育館</p>
<p>・スポーツ公園遊歩道に案内看板の設置を。また、入口に段差もあるので階段や板を敷くなどしては。利用者は多いようだ。ふきや草が伸びてきているので刈ってほしい。</p>	<p>※遊歩道入口の段差を斜路で解消し、案内看板を設置する。草刈はスポーツ公園と一体で対応する。</p>	<p>栄町コミュニティセンター</p>
<p>・パークゴルフ場の夜間利用者はどのくらいか。利用者が少ないのであれば照明は無駄ではないか。普段の夜間利用者はほとんどいない。大会も年1回ほどしかない。一般町民は無駄だと感じる。</p>	<p>・雨の日など間違いなく使えない日は消している。</p> <p>※後日、社会教育課にて、夜間使用状況の実態調査を行い、その上で検討することとなった。</p>	<p>築港集会所</p>
<p>・現在、スポーツ公園の陸上競技場は高校生が使用しており、コース内の草を削ったりして練習している。今後、修繕など考えていないのか。</p>	<p>・要望として聞いておく。</p> <p>※整備は随時しており、高校生が自発的にやっているとのこと。</p>	<p>すこやか健康センター</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・栄町南団地の遊園地、昨年7月にすべり台を撤去して以来、遊園地の遊具がない状態。 ・新設でなくてもいいので設置してもらえないか。住民の要望も多い。緑の村で使っていたすべり台がまだ使えそう。移設してもらえないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の新設は費用的に難しく、他の遊園地からも要望があり、検討課題となっている。 ※緑の村の遊具について、確認したところ、状態悪く、移設するようなものではないと判断。その旨町内会長に回答済み。 	栄町コミュニティセンター
<ul style="list-style-type: none"> ・朝日公園の管理はどうなっているか。今の状態では観光客に見せられるものではない。 ・老人クラブがボランティアで草取りをしているが畑も悪く無駄では。管理人は経験者でなければ管理はできない。観光の目玉にしているのであれば手入れが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ※現在、臨時職員2名で維持管理に努めているが、菖蒲の育成について担当者等が研修を受け、手入れについても課全体で対応する等、今後の維持管理に努めたい。 	築別集会所
(5) 公営住宅・町営住宅に関するすること		
<p>【公営住宅の建替え計画及び解体に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幸町の公住が建替対象となっているが、解体対象の住宅には生活保護世帯や低所得世帯が入居している。下屋や風除、風呂などある。原則、原状回復と町は説明するが、ごみ処理や解体費用も多額になる。金銭的に難しい世帯が多いのでは。いずれ解体するのであれば免除することはできないか。 ・解体費用を自己負担してもいいから、町で解体するとき、下屋や風除室など自分で取り付けた部分の解体も一緒に「お願いしたい」という入居者も多い。 ・空き家になった公営住宅の管理をきちんとしてほしい。草が伸びて非常に醜い。解体予定でもまだ先のこと。 ・建替えのため、幸町から北町団地に転居する人もいるのか。 ・計画では、北町団地は15年後には完全に撤去されるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人が付けた風除などは退去する際に原状回復することが原則。 ・生活保護世帯など経済的な問題がある場合は個別に協議する必要があるのご相談いただきたい。 ・町が解体するときにまとめて解体ということは難しい。もう少しいい方法がないか探っていく。さまざまなケースが考えられるが、不公平のないよう個別に相談しながら対処していく。 ・衛生上の問題もあるので管理している町が草刈りなど早急に対応していく。 ・希望すればそうなるが、今年度対象分では北町団地への希望はなかった。幸町に新規募集をしていない政策空き家があり、そこへ移転することもある。 ・北町団地も建替対象となる住棟は今後、政策空き家とする予定。入居者を徐々に減らして解体するという流れになる。 ・解体費がかかるので年次計画により撤去していくと思われるが、現時点ではわからない。現地建替か地区外移転の可能性もある。 	幸町コミュニティセンター 夕陽ヶ丘集会所 北町集会所
<ul style="list-style-type: none"> ・栄町夕陽ヶ丘団地の管理運営費とは何か。 ・管理人もいるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営費には共有部分の光熱水費、保守点検委託や保険料のほか、管理人の費用も含む。 ・管理人は夕陽ヶ丘の専任ではなく町の嘱託職員として、公営住宅全体の管理をしている。将来を見込んで基金の積立も含んでいる。 	総合体育館
<p>【夕陽ヶ丘団地の修繕等に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夕陽ヶ丘団地はすべての戸数を修繕したのか。 ・購入の際、入居者からの問題はどの程度把握し、対応したのか。 ・実際に住んでみて補修の要望がいろいろとでてきた。改善してもらえないか。 ・玄関ドアの隙間風対策や灯油タンクを置いたときのホースの通り道がないこと。また、集合煙突の吸い込みが良すぎて暖房性がない問題など。把握はしているか。 ・修繕費が莫大というが、最低限内側のサッシを取り替えるだけで十分で、費用もそんなにかけられないのでは。 ・まったく機能していない換気口を換気扇にしてほしいとも要望した。特に風呂の換気が悪い。以前から伝えている。 ・町内会で一番心配しているのは駐車場の問題。既存では80台分しかなく、今は私有地を借り上げて収まっているが、冬はどうするのか。 ・駐車場は雪を捨てるスペースがなく、常に排雪が必要になる。排雪代は町内会で賄うことはできるが、毎回排雪が入るのはどうか。この冬、どうするのか。今後、どの程度台数を確保できるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存入居者22戸を残して、58戸は修繕した。 ・譲渡交渉時に要望・協議をするも居住性を向上させる改善ではなく、現状維持(営繕的な修繕)に留まった経緯があるので、ご理解いただきたい。 ・要望に応えるための積算額は1億2千万円を超えた。(見積り積算はペアサッシの取替えが主なもの) ・購入の際、改善要望はいろいろあった。例えば湿気や寒さ対策など。灯油タンクや煙突の話も把握している。 ・問題点を掘り起こせばたくさんあるが、総合的に考え、その中で一番効果的な方法を考えなくてはならない。 ・予想以上に申し込みが多く、想定していなかった事態となった。 ・いろいろな考えがあるので、冬に向け相談しながら考えていきたい。 	夕陽ヶ丘集会所 北町集会所

<ul style="list-style-type: none"> 今年度、朝日団地は何棟建設するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 3棟6戸建設をし、86戸で完了の予定。当初計画では後年度、北町団地からの地区外移転として28戸ほど建設する予定だったが、見直しとなり白紙の状態である 	北町集会所
<ul style="list-style-type: none"> 朝日団地内に集会所や遊園地は作らないのか？ 一人暮らしのお年寄りがいるので、万が一の時のために集会所があるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 集会所については過去に協議している。町内会の意向を確認したが、経費負担の面から、「建設しなくてよい」という意見で、話は中断していた。 会議等は総合体育館を使用している。必要と判断しているのであれば、再び協議をすることも考えなければならない。遊園地については、オロちゃんランドも近いので、遊具はおいていない。緑地にして、ベンチを置いている。 	総合体育館 北町集会所
<ul style="list-style-type: none"> 朝日団地の仲通りの街路樹を整備してほしい。冬の除雪で桜の木が折れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 現場を見て状態を把握し対応を考えたい。 	総合体育館
<ul style="list-style-type: none"> 体育館前の通り、朝日団地側の歩道を除雪してほしい。子どものいる世帯が増え、体育館側の歩道を通らざるを得ないが、大型車両が頻繁に通るので危険。片側しか除雪できないのなら団地側の歩道を除雪してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市街地区の除雪は3年契約で民間事業者に委託して行っており、今年度新たに契約し直す予定である。路線を決定する際に要望事項として検討したい。 	総合体育館
<ul style="list-style-type: none"> 朝日団地の町内会に交通安全の旗を用意してほしい。街頭に立ったほうが良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 希望があるのであれば配布する。秋の交通安全運動期間からお願いしたい 	総合体育館
<ul style="list-style-type: none"> 朝日団地の公園用地を町内で草刈するが、刈り取った草は遊休地に溜めておいていいものか。10日に町内会の草刈りを予定している 	<ul style="list-style-type: none"> 状況により対応が異なるので個別の判断が必要なので、担当まで問い合わせしてほしい。 	総合体育館
<ul style="list-style-type: none"> 公営住宅で個人で勝手に花壇を造成しているところがある。町は認めているのか。ダメならダメと伝えるべきでは。重機を使って耕している人もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 公営住宅に備え付けのマス以外は認めていない。現地を確認し個別に注意・指導していく。 	総合体育館
<ul style="list-style-type: none"> 公営住宅の入居者を決定する選考方法に疑問がある。 選考委員に依頼して入居したという話もある。 	<ul style="list-style-type: none"> 入居希望者が多い場合は、住宅困窮度を最優先に世帯状況を踏まえ選考委員会で選考委員により決定している。選考委員は町が委嘱した民間人で、複数人いる。 選考委員に依頼すれば入居できるということはない。 	夕陽ヶ丘集会所
(6) 福祉に関すること		
【保育所に関すること】		
<ul style="list-style-type: none"> 保育所の移転、改築の問題はどのようになったのか。 町で検討のために組織した児童福祉施設検討委員会では、旧役場跡地が保育所の移転先として望ましいと報告したと新聞報道があったが、その後どうなったのか。 今の保育所はトイレは水洗ではないのか。 <p>・議会の文教厚生常任委員会では、今の保育所の老朽化が激しく、「5年以上維持することは難しい」と、小学校との併設、認定子ども園とするかなどの話がされている。また自立プランでも示されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 場所について検討委員会から報告はあったが、それが決定ということではない。今後、場所を含め早急に考えなくてはならない。 一般財源化により補助金が一切なくなった。財政状況、子どもの将来人口も踏まえ検討している。 保育所の問題もそうだが、他の建物でも緊急に手をかけなければならないものもある。町づくりの観点から、優先順位を含めて方向性を見出していきたい。近々には決めていかなければならない。 トイレについては2～3年前は、5～6年ほどで移転があるかもしれないということで下水道の接続を見合わせた。現状では先が見えないのでどうするか。頻繁に汲み取りをしなければならぬ状況。 国では幼保一体化を含めた新たな制度構築を22年度に方針を固める予定であり、今は小学校との併設などの考えはない。 認定子ども園も所管省庁が違い、運営方法、費用負担などの課題が未解決である。新たな指針が示された段階で試算するなり、対策を考えていかなければならない。 	築港集会所 老人福祉センター
<ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者医療が廃止され、新たな制度が3年後にスタートというが、町でも事あるごとに伝えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 制度そのものがどう変わるかはわからないが、新たな制度が平成25年度からスタートするとはきいている。具体的な通知などがなくては周知できないので、もうしばらく待っていただきたい。 	すこやか健康センター

<ul style="list-style-type: none"> 国保給付費等支払準備基金から2億6千万円を取り崩すと新聞報道にあったが、町民の誤解を招かないよう、あらためて説明してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度で老人保健制度が廃止となり前期高齢者交付金の交付額が平成18年度の実績を元に国が示した数値により概算交付された結果、予定よりも8千万円ほど多く交付され1億2千万円の精算払いとなった。 	老人福祉センター
<ul style="list-style-type: none"> 介護について羽幌町が目安にしているのは何か。 	<ul style="list-style-type: none"> もともとは居宅介護に主眼をおいて介護保険制度がスタートした。しかし、現実問題として地域の方が求めるのは施設介護が強く、羽幌町でも施設の必要性に駆られて整備をしている。 現在、危惧しているのはこれから介護に携わる職員の職場環境づくり。地方ではなかなか整わないのが問題。 介護事業所とは連携をとりながら町の中の介護施設として確立してほしいし、協力をしていきたい 	栄町コミュニティセンター
<ul style="list-style-type: none"> 北町は独居老人世帯が多い。連絡ができないまま亡くなってしまうことも考えられる。防止するために他の町内の良い事例はないか教えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員が中心になり、独居老人世帯を調べ、連絡先や何かあったときの対応を把握したカードをつくった町内もある。 ボランティア組織の活動に参加している独居老人はいいが、問題はそれ以外の方。声かけなどしても本人から拒否されるとできない。介護度がついていない人や地域活動に参加していない人は町も把握しようがない。地域の人たちで工夫して目配りできるような環境ができればよい。 役場では緊急通報システム(発信機)を無料提供している。申請すれば取り付けている。そのようなシステムを知らないということも考えられるので、利用いただきたい。 	北町集会所
<ul style="list-style-type: none"> 町有地(例えば営林署跡地)にお年寄りが入居できる施設を建てることはできないのか。朝日団地はそのような施設ではなかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝日団地は公営住宅の建替対象となる方の移転先として整備した。 高齢者用住宅もよく話題にあがるが、独居老人の安心・安全は地域での声かけが一番有効と思われるので、地域の方にご協力いただきたい。 	北町集会所
(7) 地域医療に関すること		
<p>【道立病院の医師対策に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師がいなくなるのをわかってから陳情活動をするのではなく、常に医師確保に向けた動きをとるべき。 町政報告会で「医師確保へ地域でなにができるかプロジェクトを組んで対応したい」と説明したが、どの程度まで進んでいるか。 町として費用を負担して、医師確保・地域医療を守るための取り組みをしてはどうか。 <ul style="list-style-type: none"> 道立羽幌病院の医療充実を求める会と町とのコンタクトはあったのか。双方が協力して取り組んでいたのか。 <ul style="list-style-type: none"> 町内の子どもたちに将来、医者になってもらうための奨学金制度などをつくってみては。 道立羽幌病院の医師不足は北海道の責任。町としても道への陳情に力を入れてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> すべての根元は慢性的な医師不足にある。他地域とのバランスも考えて進めていかなければならない問題。 基本的には町が手がかりをつかんで住民主導で進めていくものと考えている。関係機関と連携を深めながら対策を模索している。 医師確保にむけ、できることは取り組んでいこうということで動いているが、現状では形になっていない状態。 町としてある程度の費用負担は覚悟している。早急に中身の検討に取り組みたい。 <ul style="list-style-type: none"> 道立病院はあくまでも北海道が主導。町は医師確保にむけ道にお願いをするだけだった。しかし、要請するのではなく、医者が地域で働きやすい環境をつくる支援活動ができないかということも大切。医者が地域に根付いてくれる、地域全体で医者を受け入れる体制づくりが必要。例えば病院のPRや地域と医者との交流の場など、病院が身近になるような民間組織をつくらうとしている。 他の地域で取り組んでいる例もあるが、民間病院も含め地域医療を守り育てていくため町民の方々の力をお借りしたい。 <ul style="list-style-type: none"> 連携をとりながら要請活動はしていない。それぞれが必要に応じて活動していた。 <ul style="list-style-type: none"> 奨学金も考え方の一つに入っている。いろいろな案がある中で、できることで、何が一番有効なのか今後取り組んでいきたい。 	老人福祉センター すこやか健康センター

<p>【療養病床に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道立羽幌病院の病床数が減り、4階は使われていない。このままの状態にしておくのか。 町で療養病床化を要望したと聞いたが、「羽幌圏域で必要」という真剣な要望だったのか。経営面の問題もあるかと思うが、町が介護療養型にするという考えはないか。 羽幌町内で療養病床は加藤病院が一手に引き受けており、すでに満床で待機者もいるとのこと。民間に任せきりの状態でいいのか。病院とも協議、要望を受けながら町としての療養病床体制をとってもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 道立病院の病床は、120床あったが、現在は半分の60に減っている。以前、留萌中北部の町村で「道立羽幌病院として療養病床を確保できないか」と道に要請した経過がある。 北海道の考えは市町村や民間がやるのなら貸与することは可能というが、町が運営するには医師や看護師を独自に確保しなければならず難しい。当時は北海道としての療養病床の確保について要請した。 療養病床への要望は多い。地元にある唯一の民間病院でもあり、いろいろご意見を伺いながら一歩進んでやっていきたい。 	<p>すこやか健康センター 老人福祉センター 漁村センター</p>
(8) 町有地の管理に関すること		
<p>【朝日団地横へのパークゴルフ場設置要望に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝日団地横の空き地で川北連合会がパークゴルフ場を整備すると聞いた。スポーツ公園のパークゴルフ場があるのに団地内にパークゴルフ場が必要なのか。 町内会長には説明あったというが、住民に説明がないまま進められている。早朝に利用されることも考えると騒音など迷惑だし、交通安全の面もある。 個人的には川北に造っても良いと思う。 スポーツ公園は遠く、川北や原野地区から便利。 	<ul style="list-style-type: none"> 当初は住宅建設予定地だが、計画見直しにより遊休地となる。川北連合会から住民の体力増進のためにパークゴルフコースを造って憩いの場にしたいと要望があり、町で当面利用がないことから無償で貸与することとした。ただし、町で使用することになった場合は原状回復して戻すことを条件としている。 騒音や交通安全などの問題が想定される場合、今後、利用時のマナーの徹底や、使用条件等を話し合って地域に迷惑のかからないようにしていきたい。 ※後日、朝日団地住民の声を聞き、川北連合会から計画は当面中断すると町に告げられている。 	<p>総合体育館 北町集会所 すこやか健康センター 築別集会所</p>
<ul style="list-style-type: none"> さわやか市場を始めてから11年が経過。地域に根付いた市場になっている。平成19年から賃貸料を支払うようになったが、町でも負担してもらえないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 行政改革の答申により、収入の部分で税や使用料の公平性を大原則としている。特殊事情があれば減免も検討可能だが、現状では他とのバランスを考えると難しい。 	<p>農協</p>
<ul style="list-style-type: none"> 朝日の旧墓地の管理、本来は町がやるべきなのでは。 農作業の関係から、草が邪魔なため町に了解をとって自分達で草刈をした。しかし、まだ片付いてない部分もあって気持ちわるい。お盆の時期は町で草を刈っているらしいが、周辺に農地もあるので、きちんとしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 年1回の草刈は実施しているが、来年度に向け、時期と回数を検討する 	<p>農協</p>
(9) 農業関係		
<p>【エゾシカの被害対策に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後も電牧柵の設置や駆除を続けてほしい。 電牧柵を設置してもシカは増える。そのうち街中にも出没するようになるのでは。駆除しなければならぬ。 電牧柵は町道に設置できないと聞かすが、例えば7線や8線の道路をふさがなければ、いくらでもシカが出没する。ゲートを設置することもできないのか。 鳥獣被害対策で予算がついたが、国や町の対応が遅くてなかなか前に進まない。 待ちきれなくて個人で電牧柵を設置する人もいるが、それは補助対象にはならないと言われた。 補助を受けない人もでてくるが、予算にある1,275万円はどうなるのか。固定なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> シカの被害は全道的な問題で抜本的な対策がない。電牧柵に限らず対策が必要。 電牧柵は今年度予算で措置している。 駆除の面でも、昨年度から猟友会への駆除の委託料は上げているが焼け石に水の状態。今年度の取組みとしてハンターに依頼して年4回の一斉駆除を考えているほか、新たな試みとして、シカを一定の場所に集めて高い位置から射撃する方法も検討している。が、一番効率の良い方法を考えている。 町道をふさぐことはできない。まったく人通りの少ない道路であれば個々に対応することも可能である。現場をみて検討する。 国から道に事業が移管され、最近になって予算が落とされたことがわかった。農協は、昨年の計画どおり進めるとして、早ければ7月中旬には設置できる体制をとっている。 道費が計画どおりであれば受益者負担も10%程度で済むが、このような状況になったので昨年の1/2で見積もった予算で執行することになる。金額についてはまだ決めていないが、農協では事業費全体を圧縮して受益者負担を減らすという考えで進めている。 	<p>農協 築別集会所 中央老人の家</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・町で駆除を委託している猟友会では、土日に駆除に来ているようだが、シカには曜日は関係ない。 ・また、シカは夜出没するのに、夜は銃を使えない。無駄遣いでは。年間で支払うのではなく1頭あたりの駆除代として支払ったほうがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の猟友会の会員は15名程度。最大限集まるとしても10名程度でどうしても土日に集まることが多くなってしまふ。 	
<p>【狩猟免許取得に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狩猟免許もあまりにも厳しすぎる。農業従事者だけでも特例で取得できやすくしたり管理を甘くするなどできないか。銃弾代の負担も相当きつい。 ・農家は日中は仕事があるので、ハンター免許をとっても、狩猟する暇もない。銃の管理や手続きなど細かい部分もある。狩猟免許をとるとは、なかなか言えない。 	<p>(町から提案)・ハンターも高齢化が進んでいる。後継者を育てるという考えにもなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家の人自身が狩猟免許をとってはどうか。 ・今年度、狩猟免許等の取得に対し一部を補助する予算をつけたので、ぜひ活用してほしい。 <p>※猟友会と協力して、新人の講習を兼ねた捕獲などの取組を検討する。 ※狩猟免許等の取得に対する補助について、補助の拡大など取得経費の軽減について検討する。また、規制の緩和についても関係機関に要望していく。</p>	<p>中央老人の家 農協</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・捕獲した際の廃棄代がハンターの負担となっている。狩猟免許の補助より廃棄代を補助したほうが捕獲頭数は増える 	<ul style="list-style-type: none"> ・捕獲したシカの残滓は、昨年町が処分場に搬入しており、ハンターの廃棄代負担はないと認識している。 	<p>老人福祉センター 農協</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・アライグマによる被害も心配。1匹いれば10匹いるといわれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・羽幌町鳥獣被害防止計画の対象鳥獣に追加し、箱罠の整備など、対策を行う。 	<p>中央老人の家</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・農家の高齢化も進み後継者の確保が課題となっている。今後の農業振興対策について町の考え方を聞かせてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見合いなどの場の要望もある。しかし、問題は本人の自己PRや魅力を出していくこと。過去に行政主導で企画したり、農業関係でも交流を深める事業をやったことが、先細りになった。 ・青年部や女性部の組織内で計画し、それを行政や農協がバックアップするほうが実現性がある。具体的なものがあれば支援することは可能。 	<p>農協 すこやか健康センター</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・今後、後継者が現れなかった場合、39歳以下の19人が今の農地を守れるのかが問題。 ・新規就農者よりは、現在、後継者として町内で頑張っている者に費用をかけたほうがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見として受ける 	<p>農協</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・就農支援について、農地の賃貸料や固定資産税の減免、購入時の借入金などの利子助成、住居の新築や増改築の際の助成を考えるともらえないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農家を引き継ぐ場合、国の制度としては独立で就農する場合の貸付、機械の購入補助金、就農準備資金として住居の移転費用の貸付制度の活用などが考えられる。 	<p>農協</p>
(10) 商工関係		
<ul style="list-style-type: none"> ・羽幌町中小企業特別融資貸付の特例措置が平成24年3月31日で期限切れとなるが、延長を検討してほしい。また、金利について1%を超える部分を町が補填しているが、この範囲についても引き下げを検討してもらえないか。また、期限の延長もなんとかお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度開始以降利用率が増え今年はおよそ6割に上昇している。 ・残り1年ある期間の中で意見を伺いながら判断していかなければならないが、いつまでもこの状況が続けることは考えていない。 ・町政懇談会はその場で判断決定する場ではない。率直なご意見ををだしていただき、今後の政策に含まれるものがあれば検討材料としていきたい。 	<p>商工会</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・来春卒業の高校生の就職について、ハローワークから要望があるが、現実問題は受け入れが難しい。 ・若者の就職についてどのように考えているか。資金があれば面倒みてもいいのだが、若者を育てるための資金を出せる体制づくりを考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元根付いてくれることを望むが、なかなか良い方法が見つからない。お金を出したことの効果が求められる。難しいことだが、一つの意見として伺う。 	<p>商工会</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・プレミアム商品券は6,000万円ほどの消費があり、経済効果も大きく、町民にも好評だった。 ・商工会で意見をまとめ、町に今年もお願いしたい旨を相談したが断られた。(町の100%補助での主旨で) ・景気刺激や町民に対しての何らかの特需を考えると単年度ではなく継続することに意義があると考えている。商工会の負担が限りなくゼロという状況でも実施することを検討できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・景気を刺激する他の取り組みはまだあるとは思いますが、プレミアム商品券の要望があるのであれば、結論が出るかどうかはわからないが話し合うことは拒まない。 ・昨年度は、国の臨時交付金を活用できたことが事業の実施につながった。100%町負担となると町財政の状況もあるので、議論しなければならない。 	<p>商工会</p>

<p>・住宅リフォーム助成制度の継続について次の4点を含めてお願いしたい。 ①3年間の期限を延長してほしい。 ②店舗併用住宅も対象にしてほしい。 ③高齢者などの住宅について補助額の引き下げをお願いしたい。(100万円⇒50万円) ④元請業者だけでなく下請業者も町内業者として指定してほしい。</p> <p>・下請業者についても、申請のときに口頭でもいいから説明してもらえればありがたい。</p>	<p>・①～③は制度を決める際にすでに検討し論議してきたこと。 景気が悪いため要望がでるのもわかるが、効果を出す努力を業者にもしてもらわなければいつまでたっても終わらない。制度の意味を考えて取り組みをお願いしたい。3年の中でさまざまな問題提起もあると思われるが、精査しながら進めていきたい。 ①他町村の例では「3年」が多数を占めている。検討した上で妥当と判断した。 ②この制度は個人が居住する住宅の住環境を整備すること、町内建設業者の育成・振興を図ることが主旨。店舗併用住宅についても、個人が居住する部分は対象となるのでこの制度を活用してほしい。 ③来年度も申込が殺到する可能性があり、対象を拡大することで受け入れ態勢が整わないことも考えられ、難しい。 ④は、条例では「町内の建設業者」と謳っている。施工主がその範囲のなかで契約等してもらうことになる。行政の立場で下請業者まで決めるというのは難しい問題であり、そこまでするものではない。</p> <p>・ご指摘の件もわかるが、施工主や元請業者の考えもあリなかなか容易ではないと考える。</p>	<p>商工会</p>
<p>・リフォームだけでなく新築の際もそれ相応の補助をお願いしたい。</p>	<p>・新築についても検討はした。 ・費用が多額になること、返済年度が数十年かかることもあり、事務的にも手がかかるため今回の制度からは見送った。今後の検討課題にさせてもらう。</p>	<p>商工会</p>
<p>・商工業に携わる方は町内でもかなりの割合になる。 ・10年程前から廃業も相次ぎ最近では職を失う人まで出てきている。商工業を取り巻く現実に町はどのような見解、考えがあるのか。</p>	<p>・景気に左右されるということで、行政としても支援する体制をつくっていかなくてはならない。しかし、すべてが景気のせい。商いをしている人には、工夫や考え、努力がたくさんある。行政としてできることを誘い水にして政策をうち、その中で活かしてもらえればというのがスタンスである。</p>	<p>商工会</p>
<p>(11) 観光・特産品に関すること</p>		
<p>・町民自身が観光情報を知らない。観光案内みたいなものを回覧などしてもらえないか。そういったことも必要ではないか。広報誌に載せるのもいい。案内を商店に置くとか、案内掲示板を町内に設置するとかも必要では。</p>	<p>・確かにそのとおりである。町内には島に行ったことがない人が多い。町外に対してはパンフレットをつくっているが、町民に対しても考えていかなければならない。 ・貴重なご意見として検討させてほしい。</p>	<p>築港集会所</p>
<p>・町のPR・観光のために親しみやすいキャラクターをつくってはどうか。 ・「ゆるキャラ」を募集する企画はどうか。</p>	<p>・羽幌町のPRとして検討する</p>	<p>すこやか健康センター 漁村センター</p>
<p>・町内外からたくさんの人が集まるイベントを開催してほしい。サンセットビーチにせっかく野外ステージがあるのに、サマーライブなくなったのはさみしい。</p>	<p>・サマーライブはサンセット王国でやってきたが、数年前から、論議があり、今回彼らの中で、休むとなったもので、町が予算を削ったから中止になったのではない。賑わいはあったほうが町の活気もでるし、波及効果、連携効果もでてくる。 ※イベント開催には多数の人手と協力が必要なことから、観光協会をはじめ町内各団体と協議を進めながら検討していきたい。</p>	<p>漁村センター</p>
<p>【観光物産館と道の駅に関すること】</p> <p>・観光物産館があればいい。 ・道の駅について、もっと工夫してほしい。観光・物産など情報発信がどこなのか戸惑う方が多い。ホテルにも負担をかけていると思う。 ・特産品の開発、地場産商品の展示販売も行えればいい。 ・また、観光でも天売・焼尻を活かした取り組みを町が声をあげてできないか。</p> <p>・町として、まとめる役もお願いできないか。</p>	<p>・川北のセブンイレブン跡を物産館にとの考えがあり、漁協、農協、商工会関連に確認したところ、漁協は海楽市場があり海水の維持などから移設は難しいとの回答があり、農協もさわやか朝市があり厳しいという意見でまとまらない状態であった。 ・物産館は必要とは考えるが、ハードが整っても各産業団体が連携しないと厳しい。ハード・ソフト両面での課題があり検討していく。</p> <p>・今年度、すべての産業団体の長も加わり、羽幌町経済活性化戦略会議が設立されたこともあり、そのなかで話し合いよい方向を見出していけるよう検討します。</p>	<p>商工会 漁村センター</p>

<p>【漁獲高日本一の甘エビのPR及び活用に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽幌全体で「漁獲高日本一の甘エビ」をもっと大々的にPRして活用できないか。 ・エビたこ街道もあるが、「羽幌町 甘エビ生産日本一！」の看板立てるとか、もっとエビを大々的にPRしてなにかできないか。 ・漁協は広域合併してる。天塩はじみ、苫前は今回、エビ箆オーナーとある。町の取り組み方、職員の考え方全然違う。行政としての取組が他町村より甘い。 ・エビのキャラクターで港や国道にあるオロロン鳥の大きいようなのをたてるとか、旅館組合で、泊まったお客さんには必ず1食には甘エビをつけるようにとか、町がリーダーシップをとってやってほしい。日本一といいながら、全然浸透していない。 ・新たな羽幌独自の何かを考えて開発していかなくてはと思う。 ・漁協でもバックアップはするが、発想がなくてはならない。漁協では、今、エビたこ餃子に使用して出るエビの殻を粉末にして何かに利用できないか、漁連や民間にお願いしてやっている。ヒット商品が一つ出れば評価が高くなる。町もどんどんアプローチをくれれば我々も答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オロロンマラソン大会のレセプションに甘エビを出したら、取り合いになるくらい人気だった。高級のイメージで知られている。 ・看板などはやぶさかではない。ただ、それがどこかに結びついたり、活かされたものにならないといけない。※今年のはぼろ味まつりは実行委員会から観光協会に変更して、羽幌の特産品を主体に売り込んだ。甘エビを食材としたスープカレーや甘エビのチランを同封して用意した2tの甘エビが好評で大きなPR効果があった。今後いろいろな機会を利用してPRしていきたい。 ・商工会会場で物産館の話がでてきた。そこでもエビをメインにという話がでている。いろいろなアイデアを考え関係団体と協議しながら進めていきたい。 ・今、商工会で全国展開事業を去年から補助事業で取組んでいる。加工業者がエビをテーマとして新しい製品を作り、どう売り出すかを取組んでいる。今年は補助金で製品作りと東京でのPR。来年からは自分達でやっていくことになる。町をあげて取組む大きな流れを作らなくてはうまくいかない。漁協含めてバックアップをお願いしたい。 ・それにプラスα、町がどのような調整役ができればうまくいくのかと思っている。 ・連携して羽幌をアピールできるものをやろうという共通した認識をもって、各団体がまとまりたいと思っている。今年度設立した地域活性化戦略会議の中で、話し合いながらいい方向を見出していけるよう検討する。 	<p>漁村センター</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・焼尻めん羊の値段が非常に高いがなんとかならないのか。ホテルなどで食べるのならまだわかるが、一般家庭で食べられるような金額ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運搬経費、飼料など、コストがかかっており高い。町営の頃、赤字経営であったが、現在は指定管理者による販売で、首都圏の高級レストランなどに向け高級ブランド化をめざすことにより利益を上げようとしている。 ・今回の町民還元事業は、少しでも町民に安く提供しようというもので、焼尻めん羊そのものを安くしようということではないことをご理解いただきたい。高いと言いつつも今回半分の値段で買えるので、ぜひこの機会に購入してはどうか。 	<p>築港集会所</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・羽幌町の出入口の国道の両脇に花を植えてはどうか。(苫前側と初山別側の両サイド) 	<ul style="list-style-type: none"> ・羽幌神社より南側で近隣の事業所のボランティア協力で花植えをしている。国道でもあり、開発局との協議が必要。花を植える費用よりも管理することに費用がかかるので簡単ではない。 	<p>商工会</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・福寿川でもビオトープのようにホタルの生息できないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝日公園では生息を確認しているが、ホタルを棲む川にするには環境整備に相当な覚悟が必要。川の水をいかにきれいにするか、環境汚染対策が課題。 	<p>商工会</p>
(12) 漁業関係		
<ul style="list-style-type: none"> ・若い新規の漁業者やはじめて2～3年くらいの者へ漁船や漁具の購入補助を少しでも検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業権を持ちながら仕事している人も高齢化しているし、若い人も必要。今すぐできる問題ではないが、これからどういう取組みができるか考えていかなければならない。 	<p>漁村センター</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・川北の新港。船外機や船を漁師はあげるが、釣り船の人に船を上げるのにじゃまだと文句言われた。しかもその船を置きっぱなしにしている。川北は漁業者優先で、逆に一般の人は使えないはずではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の釣り船などは上架施設のあるに場所が決まっている。対応策を考えて対応していきたい。 ※看板の設置を検討する 	<p>漁村センター</p>

<p>【水産荷捌所及び漁協羽幌本所事務所建設事業について】</p> <p>〔漁協からの要望〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金について、漁協では合併時のオフコン導入に関係町村の補助をいただいた経緯がある。今回の本所事務所の建設にあたり、各町村の補助の割合についても同様の補助率でお願いしたい。水産荷捌所は羽幌町(天売・焼尻含め)のみの利用になるので、羽幌がかなりの補助率になると思われるのでお願いしたい。 ・海水の取水、排水について、港湾の担当と開発局と話をし、検討している。今後話を進めるので、検討に入っただけであればと思う。 <p>・建設予定地の福寿川の歩道の乗り上げは、段差があり車が入れるところない。この段差を解消してほしい。</p> <p>・事務所建設予定地の東側に胸壁がある。今は1mくらいの段差だが、今後50cmくらい下がるということで、1m50も下がることになる。簡単な斜路にはならないと思うが、なにかいい案で、車が通ればと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金については、北るもい漁業協同組合及び関係町村との協議の中で今後詰める <p>・段差については切り下げ箇所を設けることを開発局と協議する。</p> <p>・胸壁については、今のところ土留めで対応を考えている。せつかくだから通りたいと思いますが、それだけの高さになると、強度の問題もあり、なかなか難しいところがある。</p>	<p>漁村センター</p>
<p>【上架施設の背後地からの飛砂防護柵について】</p> <p>〔漁協からの要望〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度、上架施設を整備したが、ビーチの方からかなりの砂が飛んでくる。施設の後ろ側に試験的にでもいいからネットを設置してほしい。できれば防護柵など安く壊れない程度のものを設置していただければと思う。 <p>・補助事業で本格的なものではなくていい。タルキでいいから立てて、農家のネットでいいからできないのか。冬は降ろして秋まで風のあるときだけでいい。やってみてどれくらいたまるか、それを見てから補助事業を考えてもいいのでは。影響がわかれば対策がとれるのではないのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・砂の件は以前から言われており認識している。国(開発)のほうとも協議し、なにかいい補助事業ないか探したがなかった。道の補助事業なども探している。手法なども考えながら、検討させていただきたい。 ・経費がかからないものということで設置します。どのくらい効果が得られるか、やってみましょう。 ※今年度予算で整備する予定 	<p>漁村センター</p>
<p>【福寿川の係留整備に関すること】</p> <p>〔漁協から要望〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・去年暮れに丸太で係留杭をかけていただいた。以前より安定はしたが、護岸が崩れていて棧橋をかけているのが危険。できれば、改良を願いたい。 ・ホテルから見たときに景観もよくない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仮に使っているところなので難しい。使う側の気持ちもわかるが、仮のところにあえて経費をかけるのかという意見もあり難しい。 	<p>漁村センター</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・港の船の繋船しているところ(内港のエプロンの角)が崩れている。全部を直そうとして何千万、何億円かけなくても、せめて1年に1隻か2隻分でも予算を確保してやってみてはどうか。 ・できるのなら今年やってほしい。左官業者も仕事なくて困っている。少し目の前のこと考えて、まずは行動してみないか。そんなことの積み重ねがいいのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい港は、平成25年度供用開始を目指しており、それ以降については本格的に老朽化に対応していかなければならない。今できることは対応したいが、現実には財政的になかなか困難な状況である。しかしながら、漁民目線で今後検討していきたい。 ※改修については次年度以降予算の範囲内で行いたい。また、改修方法については価格と効果を考え再検討する。 	<p>漁村センター</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・中央ふ頭の整備計画はわかったが、川沿や先に完成している港(北側)は将来的にどのように活用されるのか。これまでかなり年数をかけてきたのに方向性が見えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は貨物船ということで計画し、整備したが現実的に出入りがない状態。 ・予定どおり貨物船が入るように考えていかなければならないが、まずは中央ふ頭整備を完了して、それから未使用の部分をどのように活用していくか検討していく。 	<p>築港集会所</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・島から来た船の停泊場所がない。 ・地元の漁師と随時調整し決めているが、トラブルもある。 ・町で島の漁船の停泊場所をつくるなどしないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろご不便をおかけしていると思う。 ・中央ふ頭整備が進めば若干の余裕も出てくると思われるので、その点も踏まえながら調整していきたい。 ・もし近々に支障が生じるようであれば個別に対応を考慮するので港湾係に連絡してほしい。 	<p>築港集会所</p>

(13) その他		
<ul style="list-style-type: none"> ・一戸建ての車庫で固定資産税の課税対象になるのはどのくらいの面積か。物置も含まれるのか。 ・空き家(使用してなくても)でも固定資産税はかかるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東石の上に車庫を置いたものは移動可能ということで以前は課税対象ではなかったが、現在は所有している家屋の総価格の大小によって課税対象となるかどうか決まる。車庫があって家があるのであれば離れていても合算した価格になるので、面積に関係なく課税対象となる。 ・空き家でも雨風をしのげるなど一定要件を満たしている状況の建物は課税対象となる。但し、評価額を合算して課税標準額(土地30万、家屋20万円など)に満たなければ課税はされない。 	築港集会所 幸町コミュニティセンター 中央老人の家
【下水道接続の補助に関すること】 <ul style="list-style-type: none"> ・現在の普及率はどのくらいか。 ・供用開始から3年間以内であれば補助があるが、3年を経過後の補助を考えてほしい。 ・浄化槽設置世帯が下水道接続するための補助制度はないのか。浄化槽を設置したときにも高い費用がかかっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H21年度末で普及率は47.2%。 ・現在、市街地のほとんどの地区は3年を経過している状況にある。 ・9月末～10月くらいに下水道未接続の住民への意向調査を実施します。その結果を踏まえ今後検討します。 ・意向調査の際、特記事項で記入して返送してほしい。今後の検討材料にします。 	商工会 すこやか健康センター
<ul style="list-style-type: none"> ・朝日団地も含め北町地区は消防のスピーカー(老人福祉センター)が聞こえない。特に風の強い日はまったく聞こえない。なんとかならないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災の面でも住民の方々に等しく聞こえたほうがよい。しかし、増設には莫大な費用がかかるので、検討する必要がある。 ・消防署とも協議し検討したい。 	北町集会所
<ul style="list-style-type: none"> ・築別集会所前の鉄塔はいつ撤去するのか。 ・昔は愛の鐘が鳴っていたが台風でスピーカーが壊れてそのまま。地域で建てたが管理ができなく最終的には町のものになったはず。冬に女性部が集会所を利用するが、除雪の際にも邪魔である。 ・また、放送設備があれば災害時には役立つ。築別駐在所も無人になるので心配だ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・以前に調べた経緯はあるが撤去となると多額の費用かかると思われる。 ・防災とからめて、なにか補助事業で活用できればよいが、再度確認、検討する。 	築別集会所
<ul style="list-style-type: none"> ・NHK番組「のど自慢」を羽幌でできないか。町のPRにもなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の大きな記念日などに番組を誘致するという流れがあるので、タイミングが難しい。 ※申し込みにあつては開催場所について、NHKで要件が定められており、そこをクリアしなくてはならずなかなか困難。 	すこやか健康センター
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに大きな夢を持たせるため宇宙飛行士を呼んで講演をしてもらっては。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機会があつたら相談して検討していきたい。 	すこやか健康センター
<ul style="list-style-type: none"> ・ミュージカルや映画を以前のようにやってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・映画については、以前自主グループがありやっていた。現状では、一般での対応は安いルートがないときびしい。定期的な文化公演については公民館で毎年予算を確保してやっている。 	漁村センター
<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントの際、公民館の調理室を使うが、使用時間の制限が有る。一時的なことでもあり、決められた時間以外も使用させてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・恒常的なことであれば勤務体制などの問題があるが、臨時的な対応は可能。 ・条例により、館長が臨時に時間を変更することは可能なので、個別に連絡いただき、その都度判断し対応します。 	商工会